

本部広報2013-044

2013年10月17日

JAFとFIAの会長が安倍総理大臣を表敬訪問

JAF（一般社団法人日本自動車連盟）の小栗七生会長らは、10月15日、来日中のFIA（国際自動車連盟）のジャン・トッド会長とともに、安倍晋三総理を官邸に表敬訪問しました。

総理との会見では、FIAが展開している「FIA 交通安全のためのアクション (FIA Action for Road Safety)」というキャンペーンと、モータースポーツの振興への取組みについて、協力を依頼しました。

安倍総理からは、「一層安全で快適な交通社会を作るため、われわれ政府としても、FIA・JAFと連携して努力いたします」との言葉をいただきました。

JAFは自動車ユーザー団体としてFIAに加盟しており、各種の交通安全推進活動やモータースポーツ統轄団体としての活動を展開しています。

会見では、FIAが提唱している、交通ルールを守ることやシートベルトの着用などの「ドライバーが守るべき10のルール (Golden rules)」に、トッド会長と小栗会長の両名が署名し、安倍総理にお渡ししました。



左から、JAF小栗会長、FIAトッド会長、安倍総理、JAF矢代副会長

このリリースのお問い合わせは、本部広報部 電話 03-3578-4920 までお願いします。